

子どもの健全育成へ絵本120冊

松村代表が京都府に寄贈

莫設計同人



感謝状を贈呈された松村氏(中央)

福祉施設などの設計を数多く手がける(株)莫設計同人(京都市中京区)の松村正希代表取締役は、子どもの健全な育成のため、自身が作成した絵本120冊を京都府に寄贈。17日に京都市上京区の京都府庁で絵本寄贈の受入式が行われた。

松村代表取締役の絵本寄贈は平成29年に続く2回目。今回寄贈されたのは、くじらが大きなおならで空を飛び、ゴミで汚れた海や山を見ながら地球環境のことを考える内容の絵本で、読み聞かせ音声データのQRコード付き。作成には京都産業大学現代社会学部宮木

研究室が協力、絵は絵本作家の村上祐喜子氏が手がけた。絵本は府内の障害児入所施設、児童養護施設、乳児院、教育機関、親の会協議会等に配布し活用される。受入式で松村代表取締役が京都府の西脇隆俊知事に目録を手渡した。西脇知事

から松村代表取締役、村上氏に感謝状が贈呈された。松村代表取締役は「子どもが笑顔になる、笑うことで前に進んでいくという思いでつくった」と絵本に託した思いを述べ、「来年3月にはタンゴムシをテーマにしたものをつくりたい」と述べた。

西脇知事は「新型コロナウイルスで子どもにも負担がかかり心配している。少しでもストレスを和らげるためにも絵本を読むことは非常にいい」「子どもの笑顔は全世代の笑顔の源になる」と謝辞を述べた。受入式には、社会福祉法人京都ライトハウスあいあい教室の古川千鶴所長、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会南部難聴幼児サポートセンター事業にじつこ責任者の安井将氏、京都府児童福祉施設連絡協議会の早樫一男会長らが立ち会い、最後に関係者全員で記念撮影を行った。

京都 市 2年度第1回不動産公売 山科の物件に応札無し

京都市が令和2年度第1回不動産公売として公告していた山科区の土地付建物

について、応札が無かった。市税等の滞納整理のため差し押さえた不動産を会場

公売するもので、対象物件は次の通り(▽売却区分所在地) ①公売財産種類、地目種類②地積③見積価額、公売保証金④その他。

▽行財3(京都市山科区音羽山等地50-18) ①土地付建物、宅地、居宅・事務所・車庫②土地10

※ ※ ※

※ ※ ※